



# 末田まさひこ 市政ニュース

No.33 2014.1.  
発行：日本共産党  
倉敷市議会議員団  
倉敷市西中新田 640  
TEL086-426-3767

庶民大増税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

## 1 2月定例市議会報告

(12月4日～12月20日)

12月定例市議会は、2013年度一般会計補正予算案、条例案など60議案を原案通り可決しました。一般会計では、3億6358万円の増額となり、累計では、1721億4772万円(前年度同期比100.9%)となっています。

党市議団は、市民生活に打撃を与える消費税増税に関わる条例案など10議案に反対し、一般会計補正予算案など50議案に賛成しました。

### JR 倉敷駅周辺連続立体交差事業 岡山県がコスト縮減で JR 西日本に調査委託

県は、12月18日、事業の規模縮小や工法変更でコスト縮減が可能かどうか、JR西日本に対し調査を委託しました。費用対効果が薄い中(B/C=0.85)での事業実施が困難なことを自ら認めたこととなります。



一般質問に立つ末田正彦議員(12/11)

### 伊原木岡山県知事 記者会見(11/15)では慎重な姿勢を見せる

「一部の地域だけにその効果が集中する場合、それ以外の地域の納得が得られるかどうかは大変重要な要素」、「教育など厳しい状況になったのは、過去の見込みの甘かった大規模事業(チボリ、吉備高原都市、苦田ダム)が影響している。大規模事業をするとなれば真剣に考えなければならない」と慎重な姿勢を見せました。

## フォト日誌

<地方議会議員研修会>

地域の成長戦略をみすえた  
地方財政のあり方を考える

主催：特定非営利活動法人 建設政策研究所

2013年10月8日

大和田一紘

(多摩住民自治研究所)



10月7、8日 第9回地方議会議員研修会(日本教育会館) 10月27日 市政報告会(稗田第一ふれあい集会所)

無料生活相談：毎月第1、第3水曜日(公務等で日程変更の場合あり) 9:30～12:00 日本共産党児島後援会事務所にてお気軽にご連絡ください。TEL086-470-0662

## ◇2015年度から実施、 認定子ども園の保育水準は？

**（質問） 保育を必要とする子ども達には格差のない保育を。保育所と同様の保育水準の確保は当然**

子ども・子育て支援新制度では、児童福祉法24条1項に定められた市町村の保育実施責任が保育所には残すことができた。しかし、保育所以外の施設(認定子ども園等)については曖昧である。

保育を必要とするすべての子どもたちに格差のない保育が提供されるよう、保育所と同様の保育水準の確保は当然と考えるがどうか。

**〈答弁〉 認定子ども園における保育の水準は向上する**

生水哲男保健福祉局長は、「倉敷市が設置する公立の認定子ども園は、認可幼稚園機能、認可保育園機能を満たすこととする。国の子ども・子育て会議では、認定子ども園の基準は、幼稚園と保育園の基準が違う場合、より高い基準での調整が行われている。認定子ども園における保育の水準は、より向上するものと考えている」と答弁。



## ◇子ども・子育て支援新制度、 保育時間の区分は問題！

**（質問） 保育時間は子どもの発達保障、生活保障という観点から考えれば、最低でも8時間以上必要**

現行制度の1日の保育保障から、新制度では親の就労時間に応じた保育へと変更することになる。保育時間に区分を設けるのは問題あり。そのため、保育時間の異なる子が混在することから、クラス編制はどうなるのか？安心して学習、生活できる場になるのか？集団保育が成り立つのか？危惧されている。

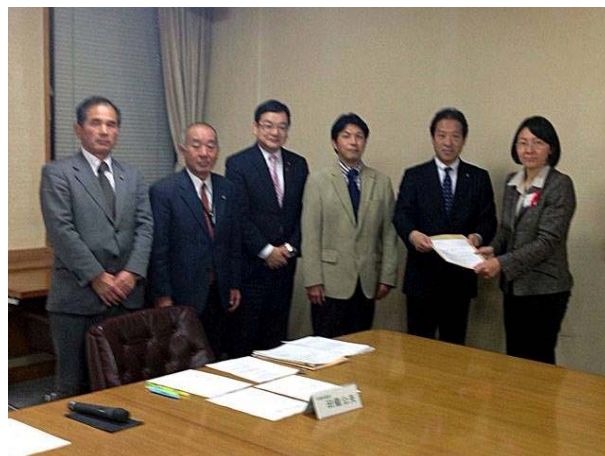
子ども・子育て会議では、保育短時間利用を1日当たり8時間までとの考えが示されているようだが、子どもの発達保障、生活保障という観点から考えれば、最低でも8時間以上の保育時間が必要ではないのか。

**〈答弁〉 新制度では、保護者の就労等に応じて保育の必要量の認定を行う**

生水保健福祉局長は、「主にフルタイム就労を対象とした認定と、主にパートタイム就労等を対象とした短時間認定になる。新制度では、保育園、認定子ども園、幼稚園共通に標準4時間の幼児教育を受けられることを前提にしている。今後、認定子ども園においても、幼稚園や保育園で培ってきたよい面を引き継いでいく」と答弁。



11月12日 生活保護問題で倉敷市に申し入れ



11月27日 倉敷市に対する来年度予算要望



おすましはなちゃん

**◇生活保護申請、  
現行の取扱いを変えるな！**

**（質問） 「改正」法の下、倉敷市における  
生活保護申請時の取扱いは？**

憲法25条の生存権を空洞化する生活保護法改悪案が12月6日(2013年)の衆院本会議で、自民、公明、民主、維新、みんな、生活の各党の賛成多数で可決、成立した。日本共産党は、申請書類の提出義務付けや扶養義務の強化が、困窮する要保護者に対して制度の利用を一層困難にし、国民を制度から締め出し、さらなる貧困を生み出すことになるとして反対した。

11月7日の参院厚生労働委員会で厚労相は、「申請事項や申請時の様式も含め、現行の取扱いを変えるものではない」と答弁しているが、倉敷市においてはどのような取扱いを行なうつもりか。

**〈答弁〉 従前からの取扱いと変わらない**

生水保健福祉局長は、「従前からの取扱いは、保護申請の意思があれば、関係書類がすべてそろっていても申請は受理しており、この取り扱いは変わらない。収入や資産の状況など必要な関係書類については後日提出をしていただく」と答弁。

**◇介護保険制度改悪、  
「要支援 1、2」の方はどうなる？**

**（質問） 国基準の訪問介護と通所介護を守る  
には、地域支援事業費枠の拡大が必要**

「要支援1、2」の方が利用する訪問介護(ホームヘルパー)と通所介護(デイケア)を介護保険給付から切り離し、市事業の地域支援事業に移行する。保険料を払っているにもかかわらず、これまでの国基準のサービスが受けられなくなる。

地域支援事業費は、介護保険会計の3%が上限とされている。平成24年度決算で考えると、上限3%の事業費は約10億円。一方、訪問介護と通所介護の給付実績は11億3600万円。事業費枠の拡大がなければ、国基準のサービスが受けられない、どうするのか。

**〈答弁〉 現在、国でも検討されており、(事業費の) 上乘せがあるだろうと考えている**

北山卓保健福祉局参与は、「地域支援事業については、平成29年度までにはやらなければならないので、今後、第6期事業計画を審議していく中で検討させていただきたい」と答弁。



11月30日 第28回全国保育所給食セミナー(京都市)



12月5日 特定秘密保護法案反対宣伝行動

## ◇住民税徴収のあり方を問う

### (質問) 岡山県滞納整理推進機構の横暴かつ、人権を無視したような調査、生存権を脅かす滞納処分のあり方は大問題

相談が寄せられた個人事業主の事例だが、工事代金が銀行に振り込まれた途端、最低生活費すら残さずに全額を差し押さえる(生存権の否定)。また、本人の妻が相談に行くが、本人以外とは話をしないと突き返す。さらに、返納計画の参考のため家の状況が見たいと自宅を訪れ、いきなり物品を差し押さえる(人権無視の行動)。

税は納めねばならないことが基本であるが、人権無視、生存権を脅かす税徴収は、絶対にあってはならない。市はどう考えているのか。

### (答弁) 機構による滞納処分は、法に則って適正に実施されているものと考えている

吉田晴一市民局長は、「滞納処分によって、その生活を著しく窮迫させるおそれがある場合などには、当該案件は執行停止処分を検討する意見書とともに機構から市へ返還される。御指摘の御意見は、機構に伝えたところであり、市においても、差し押さえを行うに当たっては慎重を期してまいりたい」と答弁。

## 県議選に向け決意新たに！



来年4月の県議選に挑戦する須増伸子さんと末田正彦市議

倉敷駅鉄道高架事業のような無駄遣いを許さず、暮らし、福祉、教育が大切にされ、県民の願いが届く県政めざし、共にがんばります。

## この間の主な参加行事、活動です(10~12月)

- ・ 10/5 KOJIMA BLUE オープニング
- ・ 10/6 第48回全国学童保育研究集会(岡山大学)
- ・ 10/7,8 第9回地方議会議員研修会(日本教育会館)
- ・ 10/10 倉敷市議会決算特別委員会
- ・ 10/11 倉敷市戦没者追悼式
- ・ 10/13 防災シンポジウム(徳島大学工学部)
- ・ 10/16 倉敷市議会文教委員会
- ・ 10/17 市政報告会(大島公民館)
- ・ 10/19 児島中学校体育会/市政報告会(下津井公民館)
- ・ 10/20 市政報告会(児島市民交流センター)
- ・ 10/22 倉敷市議会決算特別委員会
- ・ 10/26 瀬戸大橋まつり開会式
- ・ 10/27 市政報告会(稗田第一ふれあい集会所)  
消費税増税中止を求める署名行動(三白市会場)
- ・ 10/30~11/1 倉敷市議会文教委員会行政視察
- ・ 11/2 倉敷民主商工会赤崎支部総会
- ・ 11/3 倉敷医療生協児島健康まつり
- ・ 11/7 倉敷市議会決算特別委員会
- ・ 11/9 特定秘密保護法学習会(岡山弁護士会館)
- ・ 11/12 生活保護問題で倉敷市に申し入れ  
日本共産党倉敷地区委員会総会
- ・ 11/17 第46回倉敷市児島市民運動会開会式
- ・ 11/20 日本共産党岡山県地方議員会議
- ・ 11/23 児島地区栄養まつり開会式
- ・ 11/24 特定秘密保護法案反対署名行動(三白市会場)
- ・ 11/25 岡山県に対する来年度予算要望
- ・ 11/27 倉敷市議会会派代表者会議  
倉敷市議会議会運営委員会  
倉敷市議会適正合理化推進審議会  
倉敷市に対する来年度予算要望  
12月市議会前懇談会(倉敷労働会館)
- ・ 11/29 倉敷市議会文教委員会
- ・ 11/30, 12/1 第28回全国保育所給食セミナー(京都市)
- ・ 12/4 倉敷市議会12定例会開会(12/20迄)
- ・ 12/5 本会議一般質問通告×切り  
特定秘密保護法案反対宣伝行動
- ・ 12/11 末田正彦本会議一般質問登壇
- ・ 12/11 岡山県建築士会児島支部役員会
- ・ 12/15 日本共産党倉敷地区党会議
- ・ 12/16 倉敷市議会文教委員会
- ・ 12/19 倉敷市「生きる支援」研修会
- ・ 12/20 倉敷市議会12月定例会閉会
- ・ 12/22 日本共産党岡山県党会議
- ・ 12/28 倉敷市消防団歳末夜間警戒激励

